

令和8年／2026年



謹賀

あけましておめでとうございます。
輝かしい令和8年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

町民の皆様には、日頃より町議会に對しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、長年続いてきた自民党と公明党の連立体制が解消され、各政党が新たな立場から日本の進むべき道を改めて見つめ直す機会を迎えました。

また、歴史的な出来事として、日本初の女性総理大臣が誕生しました。課題はなお山積しているものの、日本が活力に満ちた未来へ向かって進んでいくことを期待しております。

当町におきましては、心待ちにしていた横芝小学校新校舎が完成いたしました。この新しい学校施設が子どもたちの健やかな成長に貢献することを心より願っております。

さて、横芝光町は平成18年の合併から

町議会議長 小倉 弘 業

20周年を迎えます。これまで私たちが大切にしてきた自然や文化、そして人情あふれる温かい交流は、町のかけがえのない「宝」であります。この大切な町の姿を次世代へ受け継ぐとともに、より豊かで持続可能な町を築くためには、町民の皆様方のご理解とご協力が欠かせません。

町議会といたしましては、これまでの取組をさらに進めるとともに、本年も町民の皆様のお安全と安心を最優先とし、皆様の声を政策へ反映しながら、町が進める各種事業を推進してまいります。そのために、町執行部と連携を強化し、豊かで安心して暮らせるまちづくりを目指し、真摯な議論を重ねてまいります。物価高騰による町民生活への影響、地域経済の課題、さらには人口減少や少子高齢化問題といった諸課題に對して、解決策を全力で模索し、町民の皆様と共に明るい未来を切り開いていく所存です。

また、住民の代表機関である町議会に課された使命のひとつである、意思決定への関与や執行機関に対するチェック機能をさらに強化するため、議会改革にも力を注いでまいります。これらの取り組みには町民の皆様のご理解とご支援が欠かせません。改めて、ご協力をお願い申し上げます。結びに、町民の皆様にとりまして、この新たな年が希望と幸せに満ちた一年となりますことを心からお祈り申し上げます。年頭のあいさついたします。